

ASAPカンボジア通信

Asia School Attendance Partnership NPO 法人 アジアの子どもたちの就学を支援する会



昭島ロータリークラブより寄贈の自転車贈呈式の様子

2016.3

- 第 25 回視察訪問のご報告
長谷川 理事長…P1
- 昭島ロータリーより中古自転車 40 台
ピアニカ 50 台寄贈 …P2
- 昭島ソロプチミストより寄付…P2
- ワットルン小学校建て替え決定！…P3～4
- 支援校の様子…P5～6
- Mother to Mother 活動報告…P7～8
- まだまだあります。カンボジアから…P9
- ニュース速報…P10

Vol.17

第25回視察訪問のご報告

理事長 長谷川 安年

去る1月23日（土）～28日（木）の5日間カンボジア訪問を行いました。去年の春の私自身の思わぬ事故で、第24回ツアー参加を断念しましたので、丸一年振りの訪問となりました。暑い国での活動という事で、周囲の皆さんも、私自身も少々心配でしたが、何とか夫婦で無事に帰国しこのカンボジア通信を書くことが出来てこんなに嬉しい事はありません。

今回の訪問の主な目的は、かねてより建築依頼のありましたワットルン小学校への工事着工の報告と、それに伴い校長先生はじめ村の役員、郡の教育長等との確認事項や話し合いでしたが、話し合いを始めて思わぬ問題が浮上しました。それは、『倒壊の危険がある現校舎は国有財産なのですぐには取り壊すことが出来ない』という問題でした。かなりの時間をかけ話し合いましたが解決策はなく、旧校舎の入口を閉鎖し、子どもの安全を確保するという事で合意し建築を決定致しました。7月末の完成が今から楽しみです。

NPO法人として活動を始めてから今年で10年になります。現地事務所やスタッフを置かずに年2度の訪問を継続するという形で活動して参りましたが、支援校の状況は確実に改善し非常に良い状態となっております。しかし近隣の学校はまだまだ多くの問題を抱えていることから、より支援を必要としている学校に支援を移していく方向であります。今後共何卒お力添え賜りますようお願い申し上げます。



建て替えを喜ぶワットルン小学校の子ども達

東京昭島ロータリークラブより 中古自転車 40 台・ピアノカ 50 台寄贈

昨年度寄贈のソーラパネルに引き続き、今年度も、中古自転車 40 台、ピアノカ 50 台を寄贈頂き、支援校 5 校に支給されました。自転車は校長先生と村長さんが相談の上、支給家庭が決定されました。訪問当日渡される家庭の親子が学校に集まり寄贈式が行われ、中古とはいえピカピカに整備された自転車を前に皆少し緊張気味の子ども達でした。(表紙写真をご覧ください)

ポルポト政権下に行われた知識人の大虐殺の影響で、音楽の授業は全く行われていないカンボジアの小学校。学校の先生自体が皆音楽を習った事がなく、誰もドレミを知りません。音楽の勉強をするにも楽器がなくてはできない…と、50 台のピアノカを寄贈頂きました。

昭島ロータリーの皆様は現地に 3 度も視察訪問して下さり、現地のニーズをしっかりと把握したうえでの支援を頂いています。本当に心強い支援をありがとうございます。



早速先生達が音楽の勉強をして、子ども達に教え始めたという報告が届きました。嬉しいですね。

国際ソロプチミスト昭島より寄付を頂戴いたしました

不足する図書の本と、Mother 活動の足踏みミシンを一台購入させていただきます。ありがとうございました。

ワットルン小学校校舎 建て替え決定！

～クラウドファンディング大成功

前号で皆様にもお願い致しました様に、不足資金を補う為に、インターネットで大勢の方に寄付をお願いする『クラウドファンディング』に挑戦しました。無謀な挑戦と思われたのですが、知人の知人、そのまた友人から支援が届き、奇跡的に不足分 200 万円を集めることができ、シロアリの被害でボロボロだったワットルン小学校の校舎建て替えを決定する事が出来ました。大勢の皆様に応援頂き、ただただ感謝しかありません。決定を知った先生や子どもたちは大喜びでした。早速、教育庁、村長、校長の皆さんと具体的な建築の打ち合わせを行い、完成は7月末予定となりました。



建築予定地で確認している様子

建て替えに立ちはだかる、理解し難いお国事情

私たちは当然ながら、現在の7教室を壊してそこに今回の5教室を建てると思っていたのですが、『1979年以降建てられた建物は、国の財産であるから勝手に取り壊してはいけない』という国の法律があるため、すぐには壊せず、壊すのは何年先になるかわからない、という事がわかりました。つまり、国は危険な校舎の修理も建て替えもする力がないが、(外国支援で学校を建ててもよいが)取り壊しは許可しない…、ということなのです。この先何年間も学校の敷地の一番良い場所に、ボロボロの立ち入り禁止の校舎が建ち続ける…信じられませんが、国の法律だから何もできないと集まった誰もがあきらめています。理解しがたいカンボジア事情です。

国の法律で取り壊しができないならば、**確実に立ち入り禁止にして児童の安全確保に努めてもらう事を約束して契約を交わしました。**

お力添えを有難うございました

達成までのドラマ

クラウドファンディングのシステムは、インターネット上で寄付を呼びかけ、「寄付します」というお申し出が、設定した目標額の 200 万円となって初めて成立するというものです。寄付を募る期間は 3 か月。インターネットをされている皆様のお力を借りて、一人でも多くの方にこのプロジェクトの事を知って頂く努力を重ねましたが、2 ヶ月過ぎた時に集まったのは目標額の半分の 100 万円。これは考えていた以上はかなり大変…残りの一か月で 100 万円を募るのは到底無理と誰もが諦めたときでした。

フェイスブックを介してこの計画を知った小寺拓央様ご夫妻から「寄付をしたいので一度お話を伺えないか」という連絡を頂きました。小寺様は国内で様々な教育関係事業と、カンボジアと日本間での事業をされており、以前より何かしらカンボジアの教育に力を貸したいとお考えになっていたとのことで、ASAP の理念にご賛同頂き、不足分 100 万円のご寄附をお申し出くださいました。理事、スタッフ一同どんなに感謝したことか！

10 万円、5 万円、3 万円という高額のお力添えでお応援して下さった方々をはじめ、1 万円、3 千円の寄付を下された大勢の皆様、インターネット上で支援を呼びかけて下さった沢山の皆様、その力は最終的に 2,711,669 円になりました。(ASAP に直接お振込み頂いた金額も含まれます) クラウドファンディング会社に支払う手数料 (309,450 円) を差し引いても不足分を十分に補う事が出来る金額となりました。初めてお名前を聞く方も多く、**一人一人にお礼を申し上げられない事を大変心苦しく思っておりますが、皆様のお力添えを最大限に現地に届ける事が皆様のお気持ちに報いる事と思ひ、今後共頑張って支援活動に取り組んでまいりたいと思ひます。**

ワットルン小学校建て替えプロジェクトへのご協力ありがとうございました

◆ ASAP に直接お振込み頂いた方も含まれます ◆ (順不同・敬称省略)

- 100 万円 小寺拓央
- 10 万円 直井誠 和田英之 (株式会社ギャラリープレシャス) 宇都野信清 安元安紀子 (有限会社エバージョイ) 平野隆生
- 5 万円 渡辺理恵 渡部誠 山田和孝 山口典利 住本典之 遠藤隆一(有限会社三友電設)
- 4 万円 中野直明
- 3 万円 勝西光治 中川善一 鈴木佑芽 伊藤みの理
- 2 万円 石田真市 山崎芙蓉 北川綾子 松倉泉美 大沼陽子
- 1 万円 渡辺 雅宏 鳥居久子 多田誠 川島三智子 須磨修一 勝村俊彦 小瀬村理恵子 境宏 古市優子 姫野泰宏 早坂吉昭 松本かおる 長岡昌二 重原正明 石橋英生 国分秀徳 飯田美穂 鈴木佑芽 沼田裕子 ウンガー紅巳子 小笠原功雄 大西哲仁 安田誠 鶴谷和子 高瀬千尋 関根真理 黒宮浩介 吉田勝重 渡部誠 齋藤淑子 三浦修子 上田恵子
- 3 千円 温井和佳奈 板垣早苗 磐田直樹 相川和樹 松村清美 伊藤誠悟 山口裕 住本典之 勝西光治 高瀬健男 立原美恵 MaggieYu 下村旭 大澤洋子 座間味宗貴 井坂資弘 赤塚このみ 津田宣夫 明城和子 大下真一 久保田ひろみ 仙崎裕右 川名和美 吉崎裕一 木下盤 東洋一 岩渕一之 鳥海恵子 片山愛子 石塚佳代 星野典子 大汐歩 中村有更 亀卦川巧 矢部真子 手島勝 小池哲也 中野佐知 山本渉 大鳥安紀子 蛭田義郁 木村伸之介 大場知樹 小堀武信 大浦真佐子
- ☆その他 多摩川幼稚園保護者及び職員の皆様より 105,929 円 (株)ラッシュジャパンより 97,407 円の寄付を頂きました

支援校の様子

トロク、タットム小学校の様子

教育支援金の支給額を年200ドルに変更

A S A Pが支援を始めた当初は、国からのお給料が極端に少なく、遅配が日常化し、学校があってもそこで教える先生がいないという問題があり、先生確保の為に年360ドルのお給料補助をして応援してきました。NPO支援を始めて10年。ようやく先生の数が増え始め、国からお給料も倍増し、遅配もなくなり両校ともに大きな問題もなく順調に運営されるようになってきました。**皆様からの支援金をより必要としている地域に役立てる為に、今回から教育支援金の支給額を年200ドルに変更しました。**

多摩川コールタメイ小学校

残念な出来事

今回とても残念だったのは、昨年夏に啓明学園から寄贈されたバスケットゴールが壊れて使用不能になっていた事です。半年でこんなにボロボロになってしまった事はとても残念です。**物を大事に使うという感覚が私達よりも薄いような気がしません。**蛇口がない、壁の落書き等、訪問の度に指摘する「小さな問題点」は沢山あります。もし、年2回の「点検」がなされなかった場合、建物や寄贈物は朽ちるままになっていると思うと、年2回の訪問の成果は大きいと実感します。



収穫実現！ドラゴンフルーツ畑

4年前に植えたドラゴンフルーツの苗100本。昨年とうとう約150個のドラゴンフルーツを収穫し、子ども達と食べたということです。このドラゴンフルーツ、実は「ドラゴンフルーツを売って運営資金を稼ごう」と理事長が言い出した時に、そんな事無理！と取り合わず、実のところ理事長のポケットマネーで苗木を購入したのです。

売って学校の資金にするのも夢ではなくなってきたことに、私達ちも驚いています！

キロタチュム小学校

この学校は、地下水が出にくく水に苦労している地区にあります。学校の裏庭に掘られた貯め池にたまった水をろ過して使っています。

トイレの水は濾過前の濁った泥水です。

飲める水がトイレでも流れる日本！

それがどんなに幸せなことか実感します。



一年前には、正規職員が校長先生1名しかおらず、思わず涙する校長先生でしたが、正規職員が2名増え、水も確保できるようになり、徐々に落ち着き始めた様子に安堵しました

先生から届いた写真

コールタメイ小学校の先生から、学校でシャンプーをしている様子の写真が届きました。まだシラミがいる衛生状況を、学校が率先して改善しているという事でしょう。寄贈井戸& (株) ラッシュジャパンから寄付頂いたの石鹸が役立っていて嬉しいですね。



Mother to Mother 活動報告

カンボジアの首都プノンペン等はかなりの経済成長をしておりますが、村の貧困状態はあまり変わっていません。今でも「鉛筆やノートが買えないほどの貧しい家庭が1クラス5~6軒ある」という状況です。お金や現物を支給し続けるよりも、それらを買うだけの仕事を生み出し、子どもたちの就学を支援したい...これがASAPの願いであり、それがMother to Mother活動の目的でもあります。次ページに計画を図にしてみました。

こうしてみると、良くここまでやってきたなという思いでいっぱいになります。そんなことできるはずがないと誰もが思った事ですが、**作業場が『文具などを買うお金を稼ぐ場所』として機能するまであと一步の所まで来ました。**ボランティアで作業を支えて下さっている皆様、布をいつも送って下さる皆様、大勢の方が活動を支えて下さっているお蔭です。**本当に有難うございます！！**どうぞこれからもよろしくお願い致します

販売ご協力ありがとうございました

Mother to Mother 活動は入園入学手続きの始まる1月~3月がピークです。今年も下記の各幼稚園、保育園、小学校、高等学校から販売にご協力頂きました。

秋川あすなる保育園	至誠いしだ保育園（日野）	玉川学園低学年（小学部）	松原保育園（昭島）
昭島ゆりかご第二保育園	至誠学園（立川）	多摩川幼稚園（あきる野）	万願寺保育園（日野）
アンゲル（荻窪）	至誠第二保育園（日野）	多摩川ベビーハウス	みどりの園保育園（あきる野）
五日市わかば保育園	しせい太陽の子保育園（日野）	玉水保育園（羽村）	みその幼稚園（板橋）
ウィズチャイルド（多摩市）	白百合幼稚園（八王子）	つみき保育園（武蔵村山）	むぎの穂第二保育園（大阪）
ウッディキッズ保育園（あきる野）	杉ノ子第三保育園（福生）	西秋留保育園（あきる野）	めぐみ幼稚園（立川）
啓明学園初等学校	すみれ保育園（福生）	ハーモニー保育園（府中）	明照幼稚園（葉山）
啓明学園高等学校	諏訪の森保育園（立川）	光の子保育園（京都）	大和富士幼稚園（大和）
こどもリビング（多摩）	聖愛幼稚園（福生）	日野しらゆり幼稚園	ゆりかご保育園（昭島）
さかえ幼稚園（羽村）	立川かしの木幼稚園	日野・多摩平幼稚園	わかたけ元町保育園（所沢）
至誠あずま保育園（日野）	玉川学園幼稚部（町田）	福生本町保育園	

Mother to Mother 活動計画の全貌！！

① Mother to Mother 活動を立ち上げ



達成

② 作業所の設立

達成



③ 技術が未熟な者でもできる仕事を生み出す

「通学リュック」事業誕生



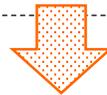
寄付金が買い取り費用に



④ リュックの買い取り費用を捻出する

寄付金付自動販売機設置 実現！（現在2機）

昨年1年間で65920円の寄付が届きました。リュック263個分の費用になります。支援5校の新一年生へ配られました。



医療法人山育会で二機設置

⑤ 作業所を管理する者の育成



日本語理解者の育成 達成
常時滞在者の雇用 達成



日本語を勉強したサレイさんが連絡係！



現地で2名雇用

⑥ 近隣地区に作業所の存在を知らせる

⇒ **いよいよこれからです！！**

お礼とご報告



(株) ラッシュジャパン天童・日の出店より

去る12月と1月に(株)ラッシュジャパン天童市店及び日の出店で、ASAPのチャリティーイベントが開かれました。当日のチャリティーポットの売上と、社員の皆様からの寄付合計180,983円を頂戴致しました。ラッシュさんはMother活動の立ち上げから大きなご支援で支えて下さっています。どんなに勇気づけられ、前に進むパワーとなっていることか!有難うございます。



京芋付き募金!!

ASAP理事の細谷進様が、所有の畑で採れた京芋を沢山ご寄付くださいました。

丁度、多摩川幼稚園で行われたお遊戯会で、保護者の皆様に「京芋付き募金でワットルン小学校に新校舎を!」と呼びかけたところ、105,929円の募金が集まりました。お芋掘りを手伝って下さった皆様、募金にご協力下さった皆様、ワットルン小学校校舎の為に活用させていただきます。



少し悲しかったランチの会

Mother to Mother 作業場での打ち合わせ最終日は、お弁当を持ってきて作業所で食べましょうという事に。翌日お母さん達は各々お弁当を持ってきたのですが、おかずがある人は数人。ご飯だけのお母さんがほとんどでした。村の子ども達は日本の子どもよりも二回り位小さいです。栄養不足の現実を目の当たりにした少し悲しいランチタイムでしたが、明るいお母さん達に救われた思いでした。



ニュース速報！！ワットルン小学校工事報告書

校長先生をはじめ、お坊さん、村人及び学生達が集まり行われた着工式の様子。「日本人のお蔭で校舎ができる」と、多くの人が集まりました。「新しい学校が無事に完成しますように」と祈りがささげられました



土が柔らかくて弱いので、土台には石を並べ、更にセメントを流して丈夫な土台を作っていきます



柱の基礎を作っている様子。校舎の支えとなるととても大切な部分です。平行になっているか慎重に確認しながら作業が進められています。

支援とは全く関係ないけれど…村が映画に！？

トロク小学校がある村で、アンジェリーナ・ジョリーが監督をする、映画撮影がおこなわれているそうです。ポール・ポトが率いるクメール・ルージュがカンボジアの首都プノンペンを制圧し、家族を失った5歳の少女ウンの過酷な経験を綴った原作を映画化したもので、村の大人や子どもたちもエキストラで出演するそうです。上映名は不明ですが、世界最大のインターネット映像配信ネットワークを提供するNetflixで独占配信されるそうです。

編集後記

クラウドファンディングの大変さは想像以上で、一時はパソコンを開けたくない程つらい時期もありました。しかし、「あきらめないで！」と支えて下さった皆様のお蔭で、目標額を達成できました。

日本には寄付文化は根付いていないといわれますが、今回ご寄付頂いた方は、インターネットでたまたま見てとか、知人から話を聞いてという方がほとんどで、お名前を初めて聞く方も沢山いらっしゃいました。私は、人の優しさに本当に感動いたしました。私も優しい人間になります！！（大沼）

支援金寄付について

ご寄付頂く会費又は支援金は下記口座に振り込みをお願い致します。

- * 正会員… 年 20,000 円
- * 賛助会員… 毎月 1,000 円（年額 12,000 円）
- * その他支援金… 金額を問わず随時受け付けております

■郵便振替口座 00130-2-594647

『NPOアジアの子供たちの就学を支援する会』

■西武信用金庫 秋川支店 033

普通口座 1292601

口座名 『NPO 法人アジアの子どもたちの就学を支援する会
理事長 長谷川 安年（ハセガワ ヤストシ）』

ASAP カンボジア通信

ASAP 会報 Vol.17 2016.3

■発行 ※NPO 法人 アジアの子どもたちの就学を支援する会
(省略 “ASAP” Asia School Attendance Partnership)

〒197-0825 東京都あきる野市雨間 429 番地

TEL 042-558-0218 (多摩川幼稚園内)

FAX 042-550-2467

メールアドレス asap@tamagawa-kids.jp

ホームページ <http://www.tamagawa-kids.jp/asap/>

■発行人 長谷川 安年